

管内でサルモネラ症が発生

管内の酪農場(1戸)の搾乳牛に発熱、下痢が多発し、病性鑑定を実施した結果、本日、サルモネラ症と確認しました。

(※管内でのサルモネラ症の発生は1年半ぶりです。)

～ サルモネラ症とは ～

牛がサルモネラ菌を口から摂取することで感染し、発熱、下痢、乳量低下等を起こします。糞便で汚染された器具等により感染が広がりやすく、一年を通し発生しますが、特に夏から秋に多く発生します。

(※サルモネラ菌は、人の食中毒の原因にもなります。)

～ 予防対策 ～

- ・農場や畜舎に出入りする際には、靴の交換・消毒
 - ・飼槽、水槽、哺乳器具等を清潔に保つ
 - ・畜舎や飼料保管場所への野生動物の侵入を防ぐ
- 発熱や下痢を呈した牛は直ちに隔離し、速やかに獣医師に連絡しましょう！

北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212 ④www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)